

江戸川区立松江第六中学校



学校だより

令和8年3月18日 特別号

江戸川区立松江第六中学校

校長 小野満 賢

道なき道を切り拓く

校長 小野満 賢

今でこそ、日本人選手がメジャーリーグ（大リーグ）で活躍するのは当たり前の光景になりました。大谷翔平選手や山本由伸選手が結ぶ最高額クラスの契約も、彼らの類（たぐい）まれな実力への正当な評価として受け入れられています。しかし、今から約30年前、その「当たり前」への道をたった一人で切り拓いた選手のことを私たちは忘れてはなりません。その人の名は野茂英雄（のもひでお）さんといいます。皆さんは知っているでしょうか。



野茂選手は、1990年から1994年の5年間、近鉄バッファローズ（現オリックスバッファローズ）に所属し、独特な「トルネード投法」から繰り出される150キロ超のストレートと、落差のあるフォークボールを武器に、最多勝や最優秀防御率、最多奪三振・MVPなどのタイトルを総なめにし、日本球界のトップに上り詰めました。

その彼が、1994年のオフに「メジャーに挑戦する」と宣言したとき、世間の風当たりは想像を絶するほど厳しいものでした。「通用するはずがない」「わがままだ」「日本球界への裏切りだ」といった冷やかな批判が多く、応援の声はかき消されてしまっていた印象があります。当時は現在のような移籍ルールが整備されておらず、彼は、1億4,000万円という高額な年棒を捨て、日本球界を「引退」するという背水の陣で海を渡ったのです。マイナー契約からのスタートで、年棒は最低保証額の約980万円でした。地位も名誉も安定も捨て、未知の世界へ飛び込んだ彼の背中を支えたのは、周囲の賞賛ではなく「自分の力を試したい」という純粋で強靭な意志でした。

野茂選手は後に、こう語っています。

「挑戦すれば、成功もあれば失敗もある。でも、挑戦せずして成功はない。やってみてダメなら、また考えればいい」

結果、彼は大リーグでも新人王や奪三振王に輝き、その後二度もノーヒットノーランを記録するなどの偉業を成し遂げ、アメリカのファンをも虜にしました。野茂選手が孤独に耐え、批判にも屈せず、己の信念を貫いて投げ続けたからこそ、その後の日本人選手の道が開かれたのです。まさに日本人大リーガーのパイオニア（開拓者）なのです。



さて、本校の校訓は「開拓」です。この言葉には、まだ誰も歩いていない荒野に足を踏み入れ、自らの手で道を切り拓いていく強さが込められています。野茂選手が切り拓いたのは、単なるアメリカへの道ではありません。「前例がないから無理だ」「周囲と違うことはしてはいけない」という心の壁を打ち破る、新しい生き方の可能性そのものでした。

卒業を迎える皆さん。そして、新しい学年へと進む在校生の皆さん。これから歩む道には、時に厳しい向かい風が吹き、周囲の言葉に不安を覚えることもあるかもしれません。しかし、そんな時こそ、この「開拓」の精神を思い出してください。世の中に用意された「正解」を探すのではなく、自分が信じて選んだ道を、その後の努力で「正解」にしていく、そんなしなやかで強い心をもってほしいと願っています。

失敗を恐れて立ち止まる必要はありません。自らの可能性を信じ、自らの手で未来を切り拓く「開拓者」であってください。皆さんが踏み出す勇気ある一步を、私たちは全力で応援しています。

令和7年度の朝礼の話

「そういえば校長先生があんな話をしていたな」と思い出すときがあれば嬉しいです。

4月7日（月）1学期始業式

令和7年度スタート。**「プラス思考」が大事。「試練」は自分を成長させるチャンス!**
新しい先生方や友だちとの出会い、新たに任された仕事を、「楽しそう」「面白そう」と前向きに取り組むことが、**自分の成長**につながり、周りにも**良い影響**を与える。

4月8日（火）入学式

チャレンジ・思いやり・感謝の言葉
学校は失敗してもいいところ
始める前から諦めない。自分の限界を決めない。相手の立場になって考える。いろいろな人の愛情や努力に気づき、感謝の気持ちを伝える。失敗を恐れず、自分で考え、判断し、行動する力をつける。

4月14日（月）朝礼

①新学期、自分の生活リズムを整えよう
②あいさつ日本一を目指そう
あったらす
いつでもする
きにする
ごぎを求めない
地域や保護者の方、来校者にも喜んで挨拶しよう!
保持元気をしておはよう!
おはよう! みんな元気?

4月21日（火）任命式

委員長だけが頑張っても学校は良くなる。
委員長がいくらゴミを拾っても、学校はきれいにならない。
304人の生徒全員がゴミを拾い、汚さない。そして掃除を一生懸命にやるから学校がきれいになる。
あなたは学校を良くするために、何をしますか? 学校のために何を担当しますか?

5月19日（月）朝礼

50回運動会が近づいてきた!
凸凹(得意・不得意、速い・遅い等)があるのは当たり前。**自分のベストを尽くすことは全員ができる。**互いにカバーし合う**「団結力」が優勝へのカギ。**
体調管理・ケガの予防をしっかりとしよう。

5月24日（土）運動会

素晴らしい運動会でした
勝って歓喜する姿、負けて涙にくれる姿、これは「全力」で頑張った証(あかし)。
全力で走り、全力でバトンをつなぎ、全力で係の仕事をし、全力で応援する姿に多くの人が感動した。色別種目や生徒会種目など、学年を超えた縦割りの新しい試みも良かった。**良い運動会にしよう**と皆で頑張ったからこそ、まさにワンランク上の運動会になった。皆に拍手。支えてくれた保護者・地域の方々に拍手。

5月30日（金）部活動壮行会

松江六中全員からの応援が選手の皆さんに届きますように
運動会で実感したとおり、応援されると、いつも以上の力が出る
ベストパフォーマンスを目指せ!

6月2日（月）朝礼

10代後半がピークの「情報処理能力・記憶力」を鍛えよう
①定期考査に向けてその力を発揮せよ。皆の年代は羨ましいほどの吸収力がある。3年生は進路に関わる大事な試験。1年生は初めて。**自分に合った学習法を見つけよう。**
②気分転換は大切。でも、**他人の大事な時間を奪わないこと。**

6月16日（月）朝礼

やるべきことを、やるべきタイミングで行う
スポーツでもゲームでも、**タイミングが勝敗を分ける時がある。**今やるべきタイミングのものは、**定期考査後の見直し。**どこを間違えたのか、どう考えればよかったか。記憶が新鮮なうちに復習を。それが本当の力になる。**タイミングを意識した生活を。**

6月30日（月）朝礼

①今日から三者面談。アドバイスを耳を傾け、**今日から始める。**
納得したら1つでも2つでも具体的に動く。
②50周年を記念して**松六キャラクターのデザイン大募集!**
これから先ずっと愛されるキャラクターを考え応募しよう。**ただしオリジナルに限る。**

7月11日（金）部活動壮行会

文化部・陸上部の共通点は「自分との闘い」であること。
今までの努力はこの日のためにある。ベストパフォーマンスの先に得られるものがある!
松六の皆が応援していますよ!

7月14日（月）朝礼

①夏休みの計画を立てよう。
あと5日で夏休み突入。「やりたいこと」と「やらなければならないこと」のバランスを考え、今のうちに計画を。**始まってからでは遅い!**
②**地域の一員として地域のために動ける人になろう。**
夏まつり・地域運動会・ふるさとまつり等のイベントの**ボランティアをやってみよう。**世界が広がります。

7月14日(月) 人権教室

明らかに人権が守られていない=戦争状態の国のニュースが連日届く。さて、「日本」は、「松江六中」は人権が守られている? 「あなた」は周りの人の人権を守っている? この人権教室をきっかけに、自分事として、人権についてよく考える機会にして欲しい。



7月18日(金) 1学期終業式

涓滴岩を穿つ(けんできいわをうがつ) 雨の雫が岩に穴を開けるように、小さな努力をたゆまなく続けていけば、いずれ大きな成果が得られる。夏休みは「続ける」を始めるチャンス 44日間の夏休み。1日に10個ずつ英単語を覚えれば、夏休みの終わりには440個、3月末までには2560個覚えらる。夏休みはいろいろなことを「習慣」づける絶好の機会。



9月1日(月) 2学期始業式

・歯は大事。早めに治療してケアを
・高性能エアコン、上手に使う。
・様々な行事がある2学期、目標に向けて、先を見通して、計画的に行おう。
3年生は受験勉強も大事。しかし行事では圧倒的な力と団結力を見せつけよ。/夏休み中、部活動よく頑張っていた。お祭りで松六生の活躍にも感謝。/松江南地区の運動会に続き、中央・一之江ふるさとまつりにも積極的に参加しよう!



9月22日(月) 朝礼

悔しい思いが自分を伸ばす。テストを返されて悔しい思いをしているか? 世界陸上4x100m決勝。金アメリカ37秒29、6位日本38秒35。差は1秒06。陸上選手の1秒、1cm記録を縮めるための、コンディションをこの日に最高に持っていくための努力を見習いたい。秋季大会。勝てばもちろん嬉しいが、負けは悔しい。悔しさが次に向けて努力をする原動力になる。悔しい思いを学習面でももっている?



9月29日(月) 朝礼

10月は超忙しいけれど... 六中まつり・文化祭・ふるさとまつり。3年生は進路説明会や進路面談もある。浮足立たず、落ち着いて。本番に向けて体調を整える。そして、やるべきことをしっかりとやる。忙しくても授業にきちんと臨み、時間や提出期限を守ることが大事。計画的に・見通しをもって。



10月6日(月) 朝礼

命と心について考える週間 高校の友人が亡くなって考えたこと。もはや、自分もそういうことがあってもおかしくない歳。大切な人には、会える時に会っておく。一日一日を大切に生きる。生きたいのに生きられない人もいる。その人の分まで生きる。自分は生かされている。命ある限り大切に生きる。



11月4日(火) 朝礼

期末考査に全員で取り組もう ドジャースがブルーージェイズとの死闘の末、全員で手練り寄せた優勝。チームのため、死力を尽きた闘い。どちらが勝ってもおかしくなかった7戦目の話。全員で劇り上げた素晴らしい文化祭と同様、3年生にとって大事なテストを1・2年生も応援し、そして一緒に頑張ろう。学習の仕方時間も休憩の取り方もそれぞれ。他人の時間を奪わない。



11月17日(月) 朝礼

デフリンピックに注目しよう 入場無料 手話学ぶと世界が広がる。気持ちがあればボランティアはできる。障害の有無に関係なく、互いを尊重し、共に支え合う社会の実現を目指すことが大事。聴覚のハンデを乗り越え、出場を果たした選手たち。他の感覚を研ぎ澄まし磨いてきた技に注目し、応援しよう!



12月8日(月) 朝礼

自分の行動を変えてみる 三者面談でのアドバイスを受け、努力を始めるなら今から。行動が何も変わらなければ今までと変わらない。何か行動の変化を起こす。行動を起こすのは自分自身。この3週間の過ごし方が来年につながる。「授業で1回は手を挙げてみる」「5分早起きして教科書を読む」「机を整理してから授業に臨む」「教室のゴミを必ず1つ拾う」「挨拶を丁寧にする」等々



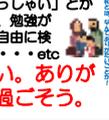
12月22日(月) 朝礼

松六は「いじめ」や「暴力」、「体罰」や「性暴力」を許さない! どんな理由があるにせよ、いじめや暴力は絶対にダメ。周りは止めて。先生にも必ず伝えて欲しい。先生による体罰や性暴力があったり、見聞きしたら一人で抱え込まず相談を。相談シートは学校HPに。



12月25日(木) 2学期終業式

目の前にある幸せを噛みしめよう 家族がいる、住む家がある、暖房がある、正月やクリスマスを迎えられる、友だちと話ができる、学校に通える、勉強ができる、ご飯をお腹いっぱい食べられる、Xmasプレゼントやお年玉がもらえる、検査ひねれば温かいお湯が出る。「行ってらっしゃい」とか「お帰り」と言ってもらえる、スポーツができる、勉強ができる、ノートがある、スマホがある、ネットで自由に検索できる、漫画が見られる、好きな音楽が聞ける...etc 普段のこの幸せは当たり前ではない。ありがたさを噛みしめながら年末年始を過ごそう。



1月8日(木) 3学期始業式

一日一日の積み重ねが大事 前の年は、平均11,000歩/日。12/26の時点で平均10,700歩/日。残り5日間で前の年の平均歩数に追いつくには? 32,600歩! (約21.7km 松六から新徳駅(先) 1日わずか300歩(約200m)だが、360日分を後からまとめてやるのは難しい。だからこそ積み重ねが大事。「その日」に向けて今から積み重ねるものはないか?



1月26日(月) 朝礼

令和8年11月6日(金) 50周年の記念式典を開催します 同窓生(卒業生)、地域の方々・保護者、歴代の先生方が集まり、新2・3年生と次の新入生の姿を通して今までの50年の歴史を振り返り、懐かしみ、そしてこれからの松六に期待する瞬間。しっかりととした態度で臨もう!



3月16日(月) 朝礼

「背中」に集中せよ 後ろ姿が本気度を表す ①お互いの思いが溢れる三送会、松六の温かさが伝わってくる素晴らしい会だった。②自分では見えないが、他人が一番見られているのは背中。後ろ姿が最も注目される卒業式。真剣さや本気度を示せ。後ろ姿もカッコいい松六生であって欲しい。



第2回小中連携協議会（西一之小学校）2/25（水）

今年度2回目の小中連携協議会が西一之江小学校を会場に行われました。

今回は松江六中の教員が全員、西一之江小に行き、まずは5時間目の授業を参観しました。昼食の後の眠くなる時間帯でしたが、誰一人、机に突っ伏している児童はおらず、1年生から6年生まで、先生の話をよく聞き、目を輝かせて授業に取り組んでいる様子が見られました。

その後体育館に移動し、8つの分科会に分かれて協議をしました。5時間目の授業に関する意見交換や、普段の教科等の授業方法・授業規律等についての情報共有を行い、「小中連携プログラム」の検討を行いました。どの分科会も目の前の子どもたちにどうやって力を付けていくのか、熱心な話し合いが行われていました。

西一之江小と松江六中は、この地域の子どもたちを9年間で育てていくという観点で、小学校で身に付けておきたいことや、関連した内容で小中一緒に取り組むものなどを、教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間のそれぞれについて「小中連携プログラム」という表にまとめており、毎年、児童や生徒の実態に応じてブラッシュアップしています。

最後に各分科会からの報告を全員で共有して終わりました。



令和7年度の小中連携（実績）

	内 容	会 場	時 期	実 施 概 要
1	合同あいさつ運動	西一之江小	6/23(月)~27(金) 1/13(火)~16(金)	中学校生活委員が小学校門で挨拶活動
2	第1回小中連携協議会	松江六中	6/25(水)	①授業参観（各教科） ②全体会＋分科協議会（児童・生徒情報交換、教科ごとで）
3	中学校体験入学	松江六中	7/10(木)	6年生全員に ①生徒会から説明 ②授業見学 ③部活動体験
4	中学校の教員による 出前授業	西一之江小	6/12(木)・13(金)	6年生各クラスに中学校の教員が1時間ずつ授業。今年度は体育と理科。
5	小学校体育	松江六中	10/9(木)	直線100mの計測 陸上部がポート
6	合唱披露	西一之江小	10/28(火) →インフルエンザ流行のため中止	朝の集会で合唱コンクール3年優秀クラス（3年2組）による合唱披露 小学生も合唱を披露
7	五町会合同防災訓練への参加	松江六中	12/14(日)	合同防災訓練のお手伝いボランティア
8	中学生による本の読み聞かせ	西一之江小	11/25(火)~12/1(月)	中学生の職場体験の実習の1つとして実施
9	第2回小中連携協議会	西一之江小	2/25(水)	①授業参観（各教科） ②全体会＋分科協議会（教科・領域別）
10	児童・生徒の作品交流 ・西一之江小 →1F掲示板	西一之江小 松江六中	随 時	図工・美術作品の交流
			随 時	俳句作品の交流（季節の俳句）

・松江六中 →1階廊下の掲示板 ショーケース	随時	調べ学習新聞
	3学期	書き初め
	2・3学期	外国語交流（中学1年生による英語での学校紹介動画を6年生が視聴し、中学校で頑張りたいことを英語で発表。それを中学1年生が視聴し、感想を述べたメッセージ動画を6年生に送る。）

【その他の小中関連行事】

4/8(火) 中学校 入学式 5/24(土) 中学校 運動会 5/31(土) 小学校 体育授業発表会
 9/6(土) 中学校 新入生保護者説明会 10/11(土) 六中まつり【PTA主催】
 2/14(土) 中学校 新入生保護者説明会 3/24(火) 小学校 卒業式 3/25(水) 中学校 新入生登校日

薬物乱用防止教室（3年生）3/6（金）⑥

3月6日（金）6時間目に、小松川警察署より2名のスクールサポーターをお招きし、3年生を対象とした「薬物乱用防止教室」を開催しました。中学校卒業という大きな節目を控え、環境の変化とともに交友関係が広がる生徒たちにとって、極めて重要な学びの機会となりました。

講話の中で特に強調されたのは、その巧妙な手口です。違法薬物は決して売人から直接誘われるのではなく、意外にも身近な人物が「相談」に乗るふりをして近づいてくるのだといいます。「ダイエットに効く」「試験前の眠気がスッキリする」といった甘い言葉で、悩みや弱みにつけ込むのが実態です。

最初は安価なものから始まりますが、使用を繰り返すうちに体が慣れてしまう「耐性」がつき、より強い刺激や高価なものを求めるようになります。やがて薬物を得るために手段を選ばなくなるという、負の連鎖に陥ってしまう恐怖についても詳しくお話いただきました。

将来を嘱望されていた芸能人やスポーツ選手が、薬物によってその輝かしいキャリアを失ってしまうニュースが後を絶ちません。本校では日頃から「危機回避能力」を高めることの大切さを伝えていますが、生徒たちには改めて、危険な場所や人には近づかないこと、そしてもし誘われても「絶対に断る」「その場を離れる」という強い意志をもってほしいと願っています。卒業後、それぞれの新しい環境で、自分自身の未来を大切に守り抜いてくれることを期待しています。



PTA年度末総会 3/7（土）10:30～

この日、本校会議室にて今年度のPTA活動を締めくくる年度末総会が開催されました。総会では、新たな本部役員の方々から承認され、来る4月からは令和8年度の新体制による活動がスタートします。新役員の皆様、松江六中の生徒たちの健やかな成長のため、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

また、今年度をもって退任される役員の皆様には、ご多用の中、様々な場面で学校運営を支えていただきました。学校を代表し、これまでのご尽力に心より感謝申し上げます。

総会後には、各委員会の代表の方々から一年間を振り返っての感想をいただきました。「活動を通じて横のつながりができ、子どもたちの様子を間近に見ることもできて、この仕事を引き受けて本当に良かった」

た」という心強いお言葉をいただき、教職員一同、感謝の念に堪えません。こうした保護者の皆様の温かな支えが、本校の教育活動の大きな原動力となっております。一年間、本当にありがとうございました。

百人一首大会（3年）3／10（火）⑥

この日の6時間目、体育館の様子を見に行くと、明らかに他の学年の百人一首大会とは音程の違う、野太い歓声が響き渡っていました。例年、冬休み明けに行われる百人一首大会ですが、3年生については入試を終え、進路の目途が立ったこの時期に実施されました。穏やかで晴れやかな表情で、体育館全体が、皆でこのひと時を心から楽しもうという優しい雰囲気に包まれていました。

さすがは3年生、上の句が読まれた瞬間に幾つもの手が伸びるなど、3年間で培った腕前も確かなものです。しかし、何よりも印象的だったのは、1・2年生の頃にあった男子と女子の「壁」や「照れ」が消え、互いに分け隔てなく会話を楽しみながら札を囲む姿です。勝負の合間にこぼれる笑い声に、心身ともに大人へと近づいた生徒たちの成長を感じ、思わず目頭が熱くなるような、そんなひとときでした。



百人一首大会結果（3年）		敬称略
【団体】優勝	1組（平均37.6枚）	
準優勝	2組（平均34.7枚）	
第3位	3組（平均28.7枚）	
【個人】第1位	(1組)	128枚
第2位	(2組)	91枚
第3位	(2組)	79枚
第4位	(2組)	76枚
第5位	(1組)	66枚
第6位	(1組)	60枚
第7位	(1組)	58枚
第7位	(2組)	58枚



卒業遠足（3年）富士急ハイランド 3／12（木）

卒業を間近に控えた3年生が、思い出づくりの場所として選んだのは富士急ハイランドでした。これまで何度もこの地を訪れていますが、車窓から「その姿」を見た瞬間の歓声とリアクションの大きさは、この学年が一番でした。

終日曇りの予想でしたが、午前中は青空も広がり、頂上こそ雲がかかっていましたが、雄大な富士山の姿も間近に拝むことができ、絶好の遠足日和になりました。思っていたより混雑はしていませんでしたが、それでも到着時の「FUJIYAMA」は90分待ちでした

クラスを超えて22のグループに分かれ、顔認証の登録が済むと、それぞれが望む絶叫度に合わせた

アトラクションを目指して駆けていきます。待ち時間が長かろうと、和気あいあいと笑顔で列に並んでいる様子が印象的でした。午後になると急に寒くなり、小雪が舞うほどでした。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、15時50分過ぎに帰路に就きました。途中、中央高速で事故渋滞に巻き込まれ、学校到着が予定より2時間ほど遅れるというハプニングもありましたが、生徒たちは最後まで落ち着いて、楽しそうに語らいながら過ごしていました。

朝早くの送り出しから、夜遅くのお迎えまで、多大なるご理解とご協力をいただいた保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。



楽しい時間はあっという間に過ぎていくものです！



3年生を送る会 3/13(金)⑤

お世話になった3年生への感謝の気持ちを伝えようと、1・2年生の中央委員会のメンバーを中心として、ずいぶん前から準備をしてきました。演出にもひと工夫を加え、笑いあり、涙ありの心のこもった素晴らしい会になりました。後輩たちを3年生が穏やかなまなざしで見つめ、思いをしっかりと受け

止めてくれていたようです。改めて松江六中は本当に温かい学校だなと感じました。

1・2年生のクラスで繋いだビデオメッセージに続き、部活動の後輩たちから個性あふれるメッセージが流れ、会場は笑いに包まれました。3年の先生方一人一人からはなむけの言葉が流されると、多くの3年生が感慨深げに見入っていました。ビデオの中で手を振る先生に、3年生も手を振って応えている姿が印象的でした。

「贈る言葉」「お礼の言葉」で3年生は椅子の向きを変え、後輩たちと向き合う形になります。互いに向かい合って合唱をするのはこの日が最後です。在校生による「あなたに会えて」、3年生による「正解」どちらも心のこもった素敵な合唱でした。

終わりの言葉に続き、カウントダウン係がくす玉割りのカウントダウンを始めましたが、途中でストップがかかり、3年生への突撃インタビューが行われました。指名されたさんとさんの回答に大きな拍手が起きました。仕切り直してカウントダウンが再スタート。美術部製作のくす玉が、今年はなかなか割れません。「卒業したくない」という3年生の思いのせいでしょうか。下からつついてようやく「ご卒業おめでとうございます」の垂れ幕が下りてきました。同時に落ちてきたペーパーフラワーを3年生の生徒が一つひとつ大事そうに抱えていました。吹奏楽部の演奏と拍手に送られて3年生は笑顔で退場していきました。

会の後、池尻先生から1・2年生へ感謝と労いの気持ちが伝えられました。

＜三年生を送る会プログラム＞

- 3年生入場（吹奏楽部演奏）
 プラカード先導 (2-2)
 (2-2)
 (2-1)
 1 はじめの言葉 (2-1)
 2 校長先生のお話
 3 クラス・部活動からのメッセージ動画
 ・3年生の先生方から
 4 贈る言葉 (2-1)
 (2-3)
 在校生による合唱「あなたに会えて」
 指揮 (2-1)
 伴奏 (2-3)
 5 お礼の言葉 (3-3)
 3年生による合唱「正解」
 指揮 (3-3)
 伴奏 (3-3)
 6 終わりの言葉・くす玉割り
 終わりの言葉 (2-2)
 カウントダウン (2-3)
 // (2-3)
 // (2-3)
 くす玉割り (1-3)
 // (1-3)
 3年生退場（吹奏楽部演奏）
 ・実行委員プラカード先導

- 司会： (1-1)
 (1-2)
 音響・照明： (2-1)
 (2-2)

くす玉作成：美術部
 企画・制作：生徒会本部役員・中央委員



敬称略





オーバーブリッジには、三年生の先輩からかけてもらった言葉や、優しさに触れて嬉しかったり、感動したりした一・二年生のエピソードが掲示されています。卒業式においての際にはどうぞご覧ください。



先輩の皆さん、ありがとうございました！

六中生の活躍（令和8年2月～3月）

東京都中学校体育連盟体育優良生徒表彰

(3-1)

(3-2)

東京都産業教育振興会優良卒業生表彰

(3-1)

(3-1)

江戸川区健康努力生徒表彰

(3-1)

(3-2)

(3-3)

江戸川っ子読書科コンクール・奨励賞

(3-1)

(敬称略)



人権作文 感謝状贈呈式 (3/16)

(3-1)	(3-3)	(3-2)
(3-1)		
(2-1)	(2-1)	(2-3)
(1-3)	(1-3)	(1-3)



人権擁護委員の方から一人ずつ感謝状をいただきました

江戸川区ソフトテニス優秀選手表彰

(3-1)	(3-3)
(3-3)	(3-3)

江戸川区バレーボール優秀選手表彰

(3-2)



令和7年度生徒会ボランティア活動表彰者 (スタンプ30個以上取得者)

(3-1)	(3-1)	(3-1)	(3-1)
(3-2)	(3-2)	(3-2)	(3-2)
(3-3)	(3-2)	(3-3)	
(2-1)	(2-1)	(2-1)	(2-2)
(2-3)	(2-3)	(1-1)	(1-2)
(1-2)	(1-2)		

松江六中50周年マスコットキャラクター選考

デザイン	(3-1)
ネーミング	(3-2)



松江六中50周年マスコットキャラクター決定!

今年7月に、来年度の50周年を記念してのマスコットキャラクターを大々的に募集しました。夏休み期間を経て、生徒から思いの詰まった38点の作品が寄せられました。応募者の名を伏せたうえで、新旧の生徒会本部役員と教職員の投票により10点に絞り、その後改めて全校生徒に投票してもらった結果、この可愛らしいキャラクターが選ばれました。

2月に名前(愛称)を募集し、寄せられた中から厳選して選ばれたのが右になります。3月9日の生徒会朝礼で生徒会長から紹介されました。来年度から色々な場面で活躍する予定です。皆さん、たくさん可愛がってあげてくださいね。

**名前はろくまつりんです。
よろしくね!**



命名「ろくまつりん」